

キャラクター名  
坂上 嵐 (さかがみ らんど)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス		ワークス	UGNチルドレンA	カヴァー	高校生
	オルクス			年齢	16	性別
オプション			年齢	16	性別	男
覚醒	無知	衝動	憎悪	初期侵食率	33	%
出自	親戚と疎遠	経験	大事故	邂逅	玉野 椿	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	1	0			1	行動値	6
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	6
精神	2	0	0			2	戦闘移動	11
社会	4	0	0			4	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			RC	7		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
① アニマルティマー+アニマルアタック	RC	8r+7		20		8dx+7/攻+(lv×4)/シナリオ3回まで/コスト5
① ↑ 100	RC	9r+7		24		9dx+7/攻+(lv×4)/シナリオ3回まで/コスト5
① ↑ 160	RC	10r+7		28		10dx+7/攻+(lv×4)/シナリオ3回まで/コスト5
② 雨粒の矢+アニマルティマー+アニマルアタック	RC	8r+7		22		6dx+7/攻+(lv×4)+(lv×2)/範囲/シナリオ3回まで/コスト8

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
アニマルティマー	P	N		
幸福	P 幸福感	N 執着		
坂上 草灯	P 慕情	N 不安		
	P 幸福感	N 不安		
	P 親近感	N 劣等感		
	P 友情	N 脅威		
	P 親近感	N 悔悟		

最大財産P: 8 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
アニマルアタック	5	2	メジャー	視界	-	RC/交渉	D	
効果:	攻+(lv×4)の射撃攻撃/シナリオ3回まで							
雨粒の矢	1	3	メジャー	視界	シーン(選択)	RC		
効果:	攻撃+(lv×2)の射撃攻撃							
アニマルティマー	5	3	メジャー/リアクション	-	-	-		
効果:	判定ダイス+(lv+1)個							
妖精の手	5	4	オート	視界	単体	自動		
効果:	判定のダイス目を1つ10にする/シナリオLV回							
ジャミング	5	3	オート	視界	単体	自動		
効果:	判定ダイス-lv個/1R1回							
隆起する大地	5	2	オート	至近	範囲(選択)	自動		
効果:	(1D+Lv×3)ダメージ軽減/1R1回							
スモールワールド	4	7	オート	視界	単体	自動	80	
効果:	対象の攻撃直後、達成-(lv×5)(最低1)/1シナ1回							
コンセントレイト	3	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	クリティカル値を-LV(下限値7)							
仕組まれた幸運	★							
効果:	なんかラッキーが多い							
猫の道	★							
効果:	抜け道わかる							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

坂上 嵐 (さかがみ らんど)  
のんびり/自由/人間苦手/人見知り/距離近い/よく寝てる/敬語使えない

坂上家のサファリパーク(自称)  
物心ついた頃から動物とばかり仲良くなった。きっかけはわからない。  
公園の猫や、散歩中の犬、庭先の枝に羽を休める雀やカラスがらんどの友達だった。  
そんなふうにしていけば、当然のように気味悪がられ、人間の友達ではできなかった。両親も君悪がっているのか、最低限しか接してこない中で育つ。  
寂しくはなかった。どこに行っても「友達」はいたから。みんな物知りで、らんどが困っていればよく助けてくれた。  
小さな子どもたちはまだ、こども特有の妄想がもしれない、と見ていた両親も、中学三年になっても変わる様子のないらんどに、いよいよ手に負えないと判断したようだった。  
親戚の坂上草灯のもとへ、高校進学と同時に預けられることに。  
まあ、よくまあこんな息子を10年以上育ててくれたな、と感謝...というよりは悪かったなあという感じ。  
草灯さんのどこに来てから、この力の事を教えてもらって、いろいろと納得。草灯さんはらんどと自然に接してくれるので、人間の中では初めてまともに会話をした。

高校進学後は、相変わらず自由に過ごしていたが、今までと違って普通に絡んでくれる、遥や鳴海、柊と友人になる。(基本的に名前呼び捨て)  
初めての人間の友達だ。草灯さんは家族です。

遥はいい奴だ。その辺で寝てると運んでくれたり、そっと一緒に寝てくれたり。世話焼かれつつ、なんだかんだ一番一緒にいるんじゃないかな。  
鳴海はうるさい。でもあいつといると、面白いこと沢山起こって、気づくと笑ってる。楽しい奴だ。  
柊はしっかりしてる。多分一番世話焼いてくれてそう…。柊に言い含められると、面倒でもやるかなって気分になるから不思議。